

新型コロナウイルスに関連した 感染症の現状と対策

令和2年2月14日(金)

厚生労働省

新型コロナウイルス感染症を検疫法第34条の感染症の種類として指定する等の政令等について

令和2年2月13日閣議決定

趣旨

- 新型コロナウイルスに係る政令の施行（2月1日）以後の
 - ① 世界的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大
 - ② クルーズ船内での感染事例の発生
 - ③ 無症状病原体保有者の発見 といった状況を踏まえ、包括的かつ機動的な水際対策を可能とするための入国管理に係る閣議了解の見直し（2/12）に併せ感染拡大防止に万全を期するための措置を講ずるもの。

概要

- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に万全を期するため、
 - ・ 検疫法上の隔離・停留を可能とするための措置（※1）を新たに講ずる。
 - ※1 検疫法第34条の政令で指定する感染症に指定
 - ・ 無症状病原体保有者（※2）を入院措置・公費負担等の対象とする。
 - ※2 症状はないが、検査で陽性となった方

[施行期日] 公布の日の翌日（2月14日）

(参考)これまでの取組み及び今後可能となる措置

- 新型コロナウイルス感染症を検疫法・感染症法に基づく政令に位置付けて、対策を実施（1月28日に政令を公布）。

【検疫法】 検疫感染症（第2条第3号）：検疫における質問、診察・検査、消毒等（隔離・停留はできない）

【感染症法】 指定感染症：患者・疑似症患者に対する入院措置や公費による適切な医療等

（無症状病原体保有者は対象となっていないが、感染拡大防止のため、無症状病原体保有者にも入院を要請）

- 1月31日のWHOの緊急事態宣言（PHEIC）等を受け、施行日を2月1日に前倒し。

	これまでの取組み		今後可能となる措置	
	検疫法上の隔離	感染症法上の入院勧告	検疫法上の隔離	感染症法上の入院勧告
患者・疑似症患者	×	○	○	○
無症状病原体保有者	×	×	○	○
	検疫法上の停留		検疫法上の停留	
感染したおそれのある者	×		○	

新型コロナウイルスに関連した感染症の発生状況等について

※令和2年2月13日 18時時点

	中国※ ³	香港	マカオ	日本※ ¹	韓国	台湾	シンガポール	ネパール	タイ	ベトナム
患者数	59804	50	10	33	28	18	50	1	33	15
死亡者数	1367	1	0	1	0	0	0	0	0	0

	マレーシア	オーストラリア	米国	カナダ	フランス	ドイツ	カンボジア	スリランカ	UAE	フィンランド
患者数	18	15	14	7	11	16	1	1	8	1
死亡者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	フィリピン	インド	イタリア	英国	ロシア	スウェーデン	スペイン	ベルギー	その他※ ²	合計
患者数	3	3	3	9	2	1	2	1	218	60376
死亡者数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1369

※1 うち3例は無症状病原体保有者（症状はないが、検査が陽性となった者）

※2 国際輸送案件として、日本において、クルーズ船の乗員乗客のうち、218例が陽性と確認された件

※3 2月13日15時時点で中国の中央政府公表情報が未更新のため、2月12日11時時点のデータ

- 我が国では、1月15日以降、現在までに33例が確認された。日本での湖北省滞在歴のない感染者11例（（A-6（国内6例目）、A-8（国内8例目）、A-12（国内13例目）、A-16（国内21例目））については、武漢市への滞在歴は確認されていない。A-6（国内6例目）は、武漢市からのツアー客を乗せたバスの運転手であり、A-8（国内8例目）は当該バスのガイドとして業務に従事。A-12（国内13例目）の方もA-6（国内6例目）の方の運転するバスにガイドとして乗車。A-16（国内21例目）については、勤務先で中国からの観光客（1日300人程度）を接客しており、本人は、湖北省から来日したと思われる観光客も含まれていたと話している。チャーター便帰国者のうち3例が無症状病原体保有者である。A-17（国内26例目）はダイヤモンドプリンセス号の検疫業務に従事していた検疫官。A-18からA-21については現在調査中。

新型コロナウイルスに関連した感染症に係る患者等の現状について

<国内事例(チャーター便を除く)>

※令和2年2月13日18時現在

	年代	性別	湖北省滞在歴	確定日	濃厚接触者
A-1(国内1例目、神奈川)	30代	男性	あり	1月15日	38名特定(健康観察終了)
A-2(国内2例目、東京)	40代	男性	あり	1月24日	32名特定(健康観察終了)
A-3(国内3例目、東京)	30代	女性	あり	1月25日	7名特定(健康観察終了)
A-4(国内4例目、愛知)	40代	男性	あり	1月26日	2名特定(健康観察終了)
A-5(国内5例目、愛知)	40代	男性	あり	1月28日	3名特定(健康観察中)
A-6(国内6例目、奈良)	60代	男性	なし	1月28日	22名特定(健康観察終了)
A-7(国内7例目、北海道)	40代	女性	あり	1月28日	2名特定(健康観察中)
A-8(国内8例目、大阪)	40代	女性	なし	1月29日	2名特定(健康観察終了)
A-9(国内10例目、三重)	50代(男性	あり	1月30日	3名特定(健康観察終了)
A-10(国内11例目、東京)	30代	女性	あり	1月30日	4名特定(健康観察終了)
A-11(国内12例目、京都)	20代	女性	あり	1月30日	なし
A-12(国内13例目、千葉)	20代	女性	なし	1月31日	1名特定(健康観察中)
A-13(国内17例目、千葉)	30代	女性	あり	2月4日	4名特定(健康観察中) ※うち1名は20例目
A-14(国内19例目、東京)	50代	男性	あり	2月4日	調査中
A-15(国内20例目、千葉)	40代	男性	あり	2月5日	2名特定(健康観察中)
A-16(国内21例目、京都)	20代	男性	なし	2月4日	1名特定(健康観察中)
A-17(国内26例目、神奈川)	50代	男性	なし	2月11日	調査中
A-18(国内27例目、神奈川)	80代	女性	なし	2月13日	調査中
A-19(国内28例目、東京)	70代	男性	なし	2月13日	調査中
A-20(国内29例目、和歌山)	50代	男性	なし	2月13日	調査中
A-21(国内30例目、千葉)	20代	男性	なし	2月13日	調査中

現在入院中の者：
21人中9人

新型コロナウイルスに関連した感染症に係る患者等の現状について

※令和2年2月13日18時現在

<チャーター便帰国者(有症状者)>

	年代	性別	湖北省滞在歴	確定日	濃厚接触者
B-1 (国内9例目)	50代	男性	あり	1月30日	なし
B-2 (国内14例目)	40代	男性	あり	2月1日	なし
B-3 (国内15例目)	40代	男性	あり	2月1日	2名特定(健康観察中)
B-4 (国内16例目)	40代	男性	あり	2月1日	11名特定(健康観察中)
B-5 (国内18例目)	50代	女性	あり	2月4日	なし
B-6 (国内22例目)	50代	男性	あり	2月5日	なし
B-7 (国内23例目)	20代	男性	あり	2月8日	2名特定(健康観察中)
B-8 (国内24例目)	40代	男性	あり	2月10日	2名特定(健康観察中)
B-9 (国内25例目)	50代	男性	あり	2月10日	なし

新型コロナウイルスに関連した感染症に係る患者等の現状について

<チャーター便帰国者(無症状病原体保有者)> ※症状はないが、検査が陽性となった者

※令和2年2月13日18時現在

	年齢	性別	湖北省滞在歴	確定日	濃厚接触者
1例目	40代	男性	あり	1月30日	調査中
2例目	50代	女性	あり	1月30日	9名特定(健康観察中)
3例目	30代	男性	あり	1月31日	調査中
4例目	50代	男性	あり	1月31日	なし
5例目	30代	男性	あり	2月1日	なし

※1例目は、2月1日に発熱等の症状が認められたため、B-4(国内16例目)として記載。
※4例目は、1月31日に発熱等の症状が認められたため、B-6(国内22例目)として記載。

現在入院中の者：
12人中11人

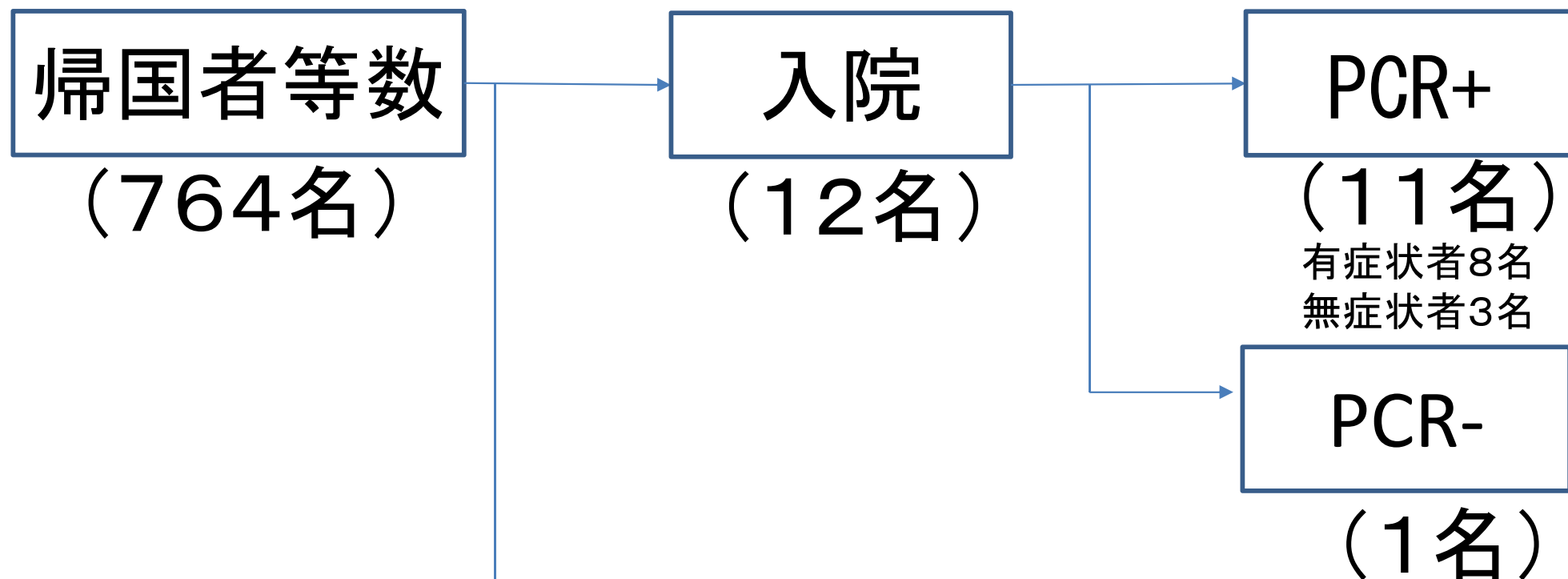
新型コロナウイルスに係る厚生労働省電話相談窓口 (コールセンター)の対応状況等について

	相談を受けた件数	回線数
1月28日(火)	99件	3
1月29日(水)	250件	3
1月30日(木)	306件	3
1月31日(金)	512件	3(9時-) → 4(15時-) → 12(18時-)
2月1日(土)	840件	12
2月2日(日)	716件	12(9時-) → 22(12時-)
2月3日(月)	1,129件	22(9時-) → 72(14時-)
2月4日(火)	982件	72
2月5日(水)	929件	72
2月6日(木)	829件	72
2月7日(金)	1,331件	85 (フリーダイヤル化)
2月8日(土)	673件	85
2月9日(日)	625件	85
2月10日(月)	958件	100
2月11日(火)	624件	100
2月12日(水)	1,185件	155
2月13日(木)	893件	155

<これまでの主な相談内容(例)>

- 現在の症状に対する不安
- 予防法、消毒、対処法等医療に関する一般的事項
- 政府の対策についてのご意見
- 渡航に関する相談
- 国内発症例の詳細な行動履歴について
- その他

帰国者等の現在の滞在場所(2月13日18:00現在)



※全員フォローアップ中

このうち、第1便の帰国者で宿泊施設に滞在していた方はウイルス検査の結果陰性だったため、2月12日より順次帰宅
※ホテル三日月からの帰宅者:176名
※税務大学校からの帰宅者:21名
※退院:1名

また、このうち、第2便の帰国者199名もウイルス検査の結果陰性だったため、2月13日夜より順次帰宅

クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」の乗客・乗員の現在の状況

2月13日(木)21:30時点

乗員 1,045名
乗客 2,666名
合計 3,711名
※2月3日

入院

※一部、乗船継続し搬送準備中の方がある

(PCR+ 218名)

乗員 21名

乗客 197名

乗船継続

(3,440名)

※全員フォローアップ中

急病や付き添い
等で下船

(53名)

報道関係者 各位

令和2年2月13日

【照会先】

厚生労働省

医薬・生活衛生局検疫業務管理室

検疫業務管理室長 大重 修一（内線 2461）

室長補佐 石田 恵一（内線 2463）

健康局 結核感染症課

感染症情報管理室長 梅田 浩史（内線 2389）

係長 山田 大悟（内線 2387）

（代表電話）03(5253)1111

横浜港で検疫中のクルーズ船内の乗客の皆様 に関する今後の対応について

- 令和2年2月3日に横浜港に到着したクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」については、海上において検疫を実施中ですが、船内におられる乗員・乗客の皆様の健康を確保するため、乗客の皆様には御自身のそれぞれの個室で過ごしていただくようお願いするとともに、発熱や咳など呼吸器症状のある方に対しては新型コロナウイルス検査を実施して、陽性であれば下船し、医療機関で治療することで、船内での感染拡大を抑止してまいりました。
- 一方で船内には、ご高齢で基礎疾患を抱えている方もおり、また、潜伏期間が経過するまで、窓のない部屋に長期間滞在せざるを得ないため、持病を悪化させ健康に障害をもたらすおそれのある方もおられます。
- このため、新型コロナウイルス感染症とは別に、健康障害のリスクが高いと考えられる方についてはPCR検査を実施し、陰性が確認された方については、下船して政府が用意する宿泊施設で生活していただくか、そのまま船内に留まっていただくか、御本人の意向を確認することとしました。
- 具体的には、2月14日から、80歳以上の方について、
 - ・船内で窓のない部屋と、窓はあっても開閉できない窓しかない部屋で生活されている方
 - ・基礎疾患などを抱えている方について御本人が希望する場合は新型コロナウイルス検査を実施し、陰性が確認された方につ

いては、御本人が下船を希望するのであれば、下船し、潜伏期間が解消するまでの間、政府が用意する宿泊施設においてお過ごしいただくこととしました。

- 今後、79歳以下の方についても、80歳以上の方と同様の対応を順次進めてまいります。
- なお、検査の結果、新型コロナウイルスの陽性が確認された方については、感染症病棟を有する医療機関において治療いただきます。
- 当該クルーズ船に対する検疫は、引き続き実施しています。必要な方には引き続き新型コロナウイルス検査を実施しており、その結果等については、追って公表いたします。

令和2年2月13日

【照会先】

健康局 結核感染症課

感染症情報管理室長 梅田 浩史（内線 2389）

係長 山田 大悟（内線 2387）

（代表電話）03(5253)1111

（直通電話）03(3595)2257

報道関係者 各位

新型コロナウイルスに関連した患者の発生について (27 例目)

本日（2月13日）、神奈川県より、今般の新型コロナウイルスに関連し、死亡した症例の報告がありました。

新型コロナウイルスに関連した感染症の患者の発生が確認されたのは国内では 27 例目です。

本件について、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査を確実に行ってまいります。

概要

患者

① 年代：80代

② 性別：女性

③ 居住地：神奈川県

④ 症状、経過：

1月22日 倦怠感を認めた。

1月25日 倦怠感や食思不振が増悪

1月28日 近医を受診し、経過観察の指示となった

2月1日 倦怠感が増悪し、近医を再受診。肺炎の診断で別の医療機関に入院。

2月6日 抗生剤治療を受けるも呼吸状態は悪化し、他の医療機関に転院。

非侵襲的陽圧換気療法を開始。

2月12日 呼吸状態悪化。新型コロナウイルスのPCR検査を実施。

2月13日 死亡確認。その後、PCR検査の結果が陽性であることが確認された。

- ⑤ 行動歴：
渡航歴なし。

◆国民の皆様へのメッセージ

○新型コロナウイルス感染症は、我が国において、現在、流行が認められている状況ではありません。国民の皆様におかれては、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の咳エチケットや手洗いなどの実施がとても重要です。感染症対策に努めていただくようお願いいたします。

○湖北省または浙江省から帰国・入国される方あるいはこれらの方と接触された方におかれましては、咳や発熱等の症状がある場合には、マスクを着用するなどし、事前に保健所へ連絡したうえで、受診していただきますよう、御協力をお願いします。また、医療機関の受診にあつては、湖北省または浙江省の滞在歴があることあるいは湖北省または浙江省に滞在歴がある方と接触したことを事前に申し出てください。

【多くの方が集まるイベントや行事等の参加・開催について】

○多くの方が集まるイベントや行事等に参加される場合も、お一人お一人が咳エチケットや頻繁な手洗いなどの実施を心がけていただくとともに、イベントや行事等を主催する側においても、会場の入り口にアルコール消毒液を設置するなど、可能な範囲での対応を検討いただけますようお願いいたします。

(その他)

今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、国民の皆様への正確な情報提供に御協力をお願いします。なお、現場での取材は、患者の方のプライバシー保護といった観点からも、お控えください。

(参考) コロナウイルスとは

人や動物の間で広く感染症を引き起こすウイルスです。人に感染症を引き起こすものはこれまで6種類が知られていますが、深刻な呼吸器疾患を引き起こすことがある SARS-CoV (重症急性呼吸器症候群コロナウイルス) と MERS-CoV (中東呼吸器症候群コロナウイルス) 以外は、感染しても通常の風邪などの重度でない症状にとどまります。詳細は、国立感染

症研究所の情報ページをご参照ください。

○国立感染症研究所 人に感染するコロナウイルス

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc/2482-2020-01-10-06-50-40/9303-coronavirus.html>

令和2年2月13日

【照会先】

健康局 結核感染症課

感染症情報管理室長 梅田 浩史（内線 2389）

係 長 山田 大悟（内線 2387）

（代表電話）03(5253)1111

（直通電話）03(3595)2257

報道関係者 各位

新型コロナウイルスに関連した患者の発生について (28 例目)

本日（2月13日）、東京都より、今般の新型コロナウイルスに関連した感染症の症例の報告がありました。

新型コロナウイルスに関連した感染症の患者の発生が確認されたのは国内では 28 例目です。

本件について、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査を確実に行ってまいります。

概要

患者

- ① 年代：70代
- ② 性別：男性
- ③ 居住地：東京都
- ④ 症状、経過：

1月29日 発熱。東京都内の医療機関 A を受診。

2月3日 症状が改善しないため、医療機関 A を再受診し、肺炎像を認めた。都内の医療機関 B を紹介され受診。

2月6日 医療機関 B を再受診し、入院。

2月12日 鑑別診断のための検査を実施するも特定の感染症と診断されず、新型コロナウイルス感染症を否定できないため検体を採取。

2月13日 都内の地方衛生研究所において新型コロナウイルス感染症の検査を実

施し陽性と判明。

⑤ 行動歴：

本人からの申告によれば、発症前 14 日以内に湖北省または浙江省の滞在歴なし。

患者は都内在住のタクシー運転手であり、発症後は受診時を除き自宅療養しており、勤務はしていない。発症後はマスクを着用し、自転車または自家用車で移動。

◆国民の皆様へのメッセージ

○新型コロナウイルス感染症は、我が国において、現在、流行が認められている状況ではありません。国民の皆様におかれては、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の咳エチケットや手洗いなどの実施がとても重要です。感染症対策に努めていただくようお願いいたします。

○湖北省または浙江省から帰国・入国される方あるいはこれらの方と接触された方におかれましては、咳や発熱等の症状がある場合には、マスクを着用するなどし、事前に保健所へ連絡したうえで、受診していただきますよう、御協力をお願いします。また、医療機関の受診にあつては、湖北省または浙江省の滞在歴があることあるいは湖北省または浙江省に滞在歴がある方と接触したことを事前に申し出てください。

【多くの方が集まるイベントや行事等の参加・開催について】

○多くの方が集まるイベントや行事等に参加される場合も、お一人お一人が咳エチケットや頻繁な手洗いなどの実施を心がけていただくとともに、イベントや行事等を主催する側においても、会場の入り口にアルコール消毒液を設置するなど、可能な範囲での対応を検討いただけますようお願いいたします。

(その他)

今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、国民の皆様への正確な情報提供に御協力をお願いします。なお、現場での取材は、患者の方のプライバシー保護といった観点からも、お控えください。

(参考) コロナウイルスとは

人や動物の間で広く感染症を引き起こすウイルスです。人に感染症を引き起こすものは

これまで6種類が知られていますが、深刻な呼吸器疾患を引き起こすことがある SARS-CoV（重症急性呼吸器症候群コロナウイルス）と MERS-CoV（中東呼吸器症候群コロナウイルス）以外は、感染しても通常の風邪などの重度でない症状にとどまります。詳細は、国立感染症研究所の情報ページをご参照ください。

○国立感染症研究所 人に感染するコロナウイルス

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc/2482-2020-01-10-06-50-40/9303-coronavirus.html>

令和2年2月13日

【照会先】

健康局 結核感染症課

感染症情報管理室長 梅田 浩史（内線 2389）

係 長 山田 大悟（内線 2387）

（代表電話）03(5253)1111

（直通電話）03(3595)2257

報道関係者 各位

新型コロナウイルスに関連した患者の発生について（29 例目）

本日（2月13日）19時頃に、和歌山県より、今般の新型コロナウイルスに関連した感染症の症例の報告がありました。

この患者は、1月31日に発症、2月10日より県内の病院に入院しており、県内の地方衛生研究所での検査の結果、本日陽性が判明したものです。

新型コロナウイルスに関連した感染症の患者の発生が確認されたのは国内では29例目です。

本件について、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査を確実に行ってまいります。

概要

患者1

① 年代：50代

② 性別：男性

③ 居住地：和歌山県

④ 症状、経過：

1月31日 発熱。全身倦怠感出現。

2月5日 微熱に加え、腹痛、下痢の症状が出現。

2月8日 38℃の発熱が出現。自身が医師として勤務している県内の医療機関A及び他の医療機関Bを受診。CT上、肺炎像あり。

2月10日 県内の医療機関Bに入院。

2月13日 県内の地方衛生研究所において新型コロナウイルス感染症の検査を実施し陽性と判明。

⑤ 行動歴： 詳細は現在調査中

本人からの申告によれば、発症前 14 日以内に湖北省または浙江省の滞在歴なし。

◆国民の皆様へのメッセージ

○新型コロナウイルス感染症は、我が国において、現在、流行が認められている状況ではありません。国民の皆様におかれては、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に一人お一人の咳エチケットや手洗いなどの実施がとても重要です。感染症対策に努めていただくようお願いいたします。

○湖北省または浙江省から帰国・入国される方あるいはこれらの方と接触された方におかれましては、咳や発熱等の症状がある場合には、マスクを着用するなどし、事前に保健所へ連絡したうえで、受診していただきますよう、御協力をお願いします。また、医療機関の受診にあつては、湖北省または浙江省の滞在歴があることあるいは湖北省または浙江省に滞在歴がある方と接触したことを事前に申し出てください。

【多くの方が集まるイベントや行事等の参加・開催について】

○多くの方が集まるイベントや行事等に参加される場合も、一人お一人が咳エチケットや頻繁な手洗いなどの実施を心がけていただくとともに、イベントや行事等を主催する側においても、会場の入り口にアルコール消毒液を設置するなど、可能な範囲での対応を検討いただけますようお願いいたします。

(その他)

今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、国民の皆様への正確な情報提供に御協力をお願いします。なお、現場での取材は、患者の方のプライバシー保護といった観点からも、お控えください。

(参考) コロナウイルスとは

人や動物の間で広く感染症を引き起こすウイルスです。人に感染症を引き起こすものはこれまで6種類が知られていますが、深刻な呼吸器疾患を引き起こすことがある SARS-CoV (重症急性呼吸器症候群コロナウイルス) と MERS-CoV (中東呼吸器症候群コロナウイルス) 以外は、感染しても通常の風邪などの重度でない症状にとどまります。詳細は、国立感染症研究所の情報ページをご参照ください。

○国立感染症研究所 人に感染するコロナウイルス

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc/2482-2020-01-10-06-50-40/9303-coronavirus.html>

令和2年2月13日

【照会先】

健康局 結核感染症課

感染症情報管理室長 梅田 浩史（内線 2389）

係 長 山田 大悟（内線 2387）

（代表電話）03(5253)1111

（直通電話）03(3595)2257

報道関係者 各位

新型コロナウイルスに関連した患者の発生について（30例目）

本日（2月13日）19時30分頃に、千葉県より、今般の新型コロナウイルスに関連した感染症の症例の報告がありました。

この患者は、2月2日に発症、2月10日より千葉県内の医療機関に入院しており、千葉県内の地方衛生研究所での検査の結果、本日陽性が判明したものです。

新型コロナウイルスに関連した感染症の患者の発生が確認されたのは国内では30例目です。

本件について、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査を確実に行ってまいります。

概要

- ① 年代：20代
- ② 性別：男性
- ③ 居住地：千葉県
- ④ 症状、経過：詳細は現在調査中

2月2日 発熱。

2月7日 咳。

2月10日 千葉県内の医療機関を受診。肺炎像を認めたため入院。

2月13日 千葉県内の地方衛生研究所において新型コロナウイルス感染症の検査を実施し陽性と判明。

- ⑤ 行動歴：詳細は現在調査中

本人からの申告によれば渡航歴なし。

◆国民の皆様へのメッセージ

○新型コロナウイルス感染症は、我が国において、現在、流行が認められている状況ではありません。国民の皆様におかれては、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様にお一人お一人の咳エチケットや手洗いなどの実施がとても重要です。感染症対策に努めていただくようお願いいたします。

○湖北省または浙江省から帰国・入国される方あるいはこれらの方と接触された方におかれましては、咳や発熱等の症状がある場合には、マスクを着用するなどし、事前に保健所へ連絡したうえで、受診していただきますよう、御協力をお願いします。また、医療機関の受診にあつては、湖北省または浙江省の滞在歴があることあるいは湖北省または浙江省に滞在歴がある方と接触したことを事前に申し出てください。

【多くの方が集まるイベントや行事等の参加・開催について】

○多くの方が集まるイベントや行事等に参加される場合も、お一人お一人が咳エチケットや頻繁な手洗いなどの実施を心がけていただくとともに、イベントや行事等を主催する側においても、会場の入り口にアルコール消毒液を設置するなど、可能な範囲での対応を検討いただけますようお願いいたします。

(その他)

今後とも、迅速で正確な情報提供に努めますので、国民の皆様への正確な情報提供に御協力をお願いします。なお、現場での取材は、患者の方のプライバシー保護といった観点からも、お控えください。

(参考) コロナウイルスとは

人や動物の間で広く感染症を引き起こすウイルスです。人に感染症を引き起こすものはこれまで6種類が知られていますが、深刻な呼吸器疾患を引き起こすことがあるSARS-CoV(重症急性呼吸器症候群コロナウイルス)とMERS-CoV(中東呼吸器症候群コロナウイルス)以外は、感染しても通常の風邪などの重度でない症状にとどまります。詳細は、国立感染症研究所の情報ページをご参照ください。

○国立感染症研究所 人に感染するコロナウイルス

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc/2482-2020-01-10-06-50-40/9303-coronavirus.html>